



拳を掲げる！
県工で一番熱い戦いが今始まる！！

CONTENTS

PTA会長、教頭のあいさつ	②
PTA功労者表彰、PTA連合会研究大会 他	③
特集 運動会、県工祭、競技大会、修学旅行	④⑤
進路指導課・生徒指導課より 他	⑥
各種コンテスト等受賞者 他	⑦
「ギャラリー雪章」、県工さんぽ 他	⑧

令和6年度 頑張った部活動の記録

柔道部

令和6年度石川県高等学校新人体育大会柔道競技

女子団体		3位
男子個人 100kg超級	松井 知樹 (2I)	準優勝
女子個人 52kg級	佐藤 伶音 (1C)	準優勝
57kg級	山崎 愛 (2K)	優勝

男子バレーボール部

春の高校バレー全日本バレーボール高等学校選手権大会

石川県大会	準優勝
石川県高等学校バレーボール新人大会	準優勝 (北信越大会出場)

バドミントン部

石川県高等学校総合体育大会

男子学校対抗	3位 (北信越大会出場)
--------	--------------

ソフトテニス部

令和6年度石川県高等学校選抜ソフトテニス大会

男子団体	3位
------	----

ボクシング部

令和6年度全国高等学校総合体育大会ボクシング競技

兼 第78回全国高等学校ボクシング選手権大会

男子ライトウェルター級	内田 冨介 (3C)	2位
-------------	------------	----

令和6年度 石川県高等学校新人大会ボクシング競技 兼

第74回 石川県高等学校ボクシング新人大会 兼 令和6年度

北信越高等学校ボクシング新人大会石川県予選

選抜の部		
男子ピン級	中村 銀志 (2SB)	優勝
男子ライトフライ級	坂本 龍也 (2C)	優勝
男子フライ級	西野 裕稀 (1T)	優勝
男子バンダム級	ボルハリオ (2C)	優勝
男子ライト級	松田 賢士 (2SB)	優勝
男子ライトウェルター級	桑本 大雅 (2SA)	優勝
男子ウェルター級	村上 壮瑠 (2C)	優勝
男子ミドル級	渦辺 学斗 (2SA)	2位
新人の部		
男子ピン級	洲崎 太翔 (1D)	優勝
男子バンダム級	石端 太智 (1SB)	優勝
男子ライト級	八田 魁人 (1C)	優勝

アスリートクラブ

令和6年度 第70回石川県高等学校新人水泳競技大会

水泳 50m自由形	藤澤 大河 (1C)	2位 (北信越大会出場)
-----------	------------	--------------

水泳 100m自由形	藤澤 大河 (1C)	3位 (北信越大会出場)
------------	------------	--------------

写真部

第47回石川県学生写真コンクール

黒田 ゆらら (2K)	準特選 (北国写真連盟賞)
-------------	---------------

令和6年度「高校生の写真展」

深尾 和音 (1C)、森 零 (1C)、杉山 洗英 (1D)	優良賞
--------------------------------	-----

演劇部

第44回石川県高等学校文化祭・第76回石川県高等学校演劇部合同発表会

	優良賞
--	-----

美術部

第48回全国高等学校総合文化祭 清流の国 ぎふ総文 2024

美術工芸部門『ミモザの森』松平 結佳 (3D) (全国総文出品)	
----------------------------------	--

令和6年石川県高等学校文化連盟秋期高校生の美術展

美術工芸部門『逃げていく夏』中津川 ひより (2D)	
----------------------------	--

	最優秀賞 (全国総文出品)
--	---------------

放送部

令和6年度石川県高校放送コンテスト新人大会

朗読部門 吉村 浩太郎 (2I)	優良賞
------------------	-----

第68回石川県高等学校放送作品コンクール

第一部門『オノマトビズム』	優秀賞
---------------	-----

漫画研究同好会

おしま国際手づくり絵本コンクール2024

ジュニアの部『うめちゃんゆめのくにシリーズ 文字のくに』	
------------------------------	--

村田 すみれ (1K)	奨励賞 (富山新聞社賞)
-------------	--------------

機械設計同好会

第24回高校生ものづくりコンテスト全国大会 北信越大会

旋盤作業部門 泉 朱馬 (3SA)	優勝 (全国大会出場)
-------------------	-------------

第24回高校生ものづくりコンテスト全国大会 全国大会

旋盤作業部門 泉 朱馬 (3SA)	5位
-------------------	----

編集後記

運動会、県工祭とイベントが目白押しの2学期。撮影した約300枚以上の写真のほんの一部ですが、子供たちの生き生きとした表情をお伝えできればと役員一丸となって選びました。ご覧いただき、ご家庭での話題の一つにしていだけたら幸いです。

長いようであつという間でしたが、子供たちの頑張る姿に力をもらってきました。これからもそのような広報誌をお届けしたいと思います。

お忙しい中、ご協力いただいた教職員、PTAの皆様には心より感謝申し上げます。

広報委員会一同

ギャラリー雪章
GALLERY SESHU

しゅんじゅうまきえまるほん

「春秋時絵丸盆」松田 権六 作

まつだ ごんろく



この作品は、東南アジアより日本に伝来した網代に漆を塗る藍胎漆器をベースにした器です。外側のふちは木製で、裏側は黒漆の花塗り、表側は呂色仕上げを行い、さらに細かい金銀紛で桜・竹・菊の平蒔絵を施してあります。

加えて縁の内側は帯状に金と白系青色漆で塗り分けられています。年月経過のため、銀

の部分は黒っぽく変色していますが、完成時は朱と黒に塗り分けられた器に金銀の蒔絵が映えて、かなり華やかな作品だったと思われます。

<松田権六>

明治29年、金沢市大桑町で生まれる

大正3年、本校漆工科描金部を卒業、その後東京美術学校漆工科に進む

昭和18年、東京美術学校教授就任

昭和22年、帝国美術院 (8月に日本芸術院と改称) 会員となる

昭和30年、文化財保護委員会より重要無形文化財「蒔絵」保持者に認定される

昭和36年、正倉院評議員となり、同年8月、東京オリンピック芸術委員となる

昭和38年、東京芸術大学を定年退官し、7月に名誉教授となる

11月に文化功労者賞を受賞する

昭和42年、設立に尽力した輪島市漆芸技術研修所が開設し、その講師となる

昭和51年、文化勲章受章

昭和61年、心不全のため逝去 (90歳)

ギャラリー雪章運営委員会

県工さんぽ

hungry cookies



鱒町交差点角に佇む小さな可愛いクッキー屋さん。

手作りにこだわり、毎日一枚一枚心を込めて焼き上げています。

店主の想いの詰まった温かな雰囲気店内には、色とりどりのクッキーが並び、見るだけで心がほっこりします。

人気のチョコチップナッツクッキーやマーマレードピーナッツに加え、季節限定のフレーバーも豊富です。素材本来の味を楽しめるのが自慢。お子さまから大人まで、幅広い世代に愛されています。

贈り物用のラッピングも承っており、大切な方へのギフトとしても大好評。クッキー1枚から購入できるので、ちょっとしたおやつやお散歩のお供にも最適です。香ばしいクッキーの香りが漂う店内で、ぜひお気に入りの味を見つけてみてくださいね！



ありがとうございました

PTA会長 小 山 香 苗



令和6年度の活動行事も無事終わり、会員及び役員の皆様、教職員の皆様のご協力により大変有意義な一年を過ごすことができました。子どもたちを身近に感じながら行事に参加できたことは親として大変ありがたいことでした。

また、本年度は石川県高等学校PTA連合会の副会長として多くのことに参加させていただきました。PTAは家庭と学校が担っている

それぞれの役割を果たしつつ、子どもたちにとってより良い成長の場を作り上げ、健全に成長することにあると思い、子どもたちを応援する気持ちで活動に取り組んで参りました。その結果、私自身も子どもたちから学んだことが多く、大きく成長できた一年であったと感じております。振り返ればあつという間の一年間でした。自転車マナー一斉指導では、県工生の元気な挨拶にパワーをもら

うことができました。県工大運動会では、各科の趣向を凝らした応援合戦に感動しました。また、県工祭では、たくさん子どもたち、先生方が餅つきに参加してくださり、ぜんざいの販売ができました。同時開催の趣味の会【土にふれてカタチにのこす】には、多くの保護者の皆様に参加していただけたことを嬉しく思います。その他の行事におきましても、皆様のお力がなければ成功できなかったことばかりです。

頼りないPTA会長で、皆様にご迷惑をおかけしたことも多々あったかと反省しておりますが、保護者の方々、校長先生をはじめ教職員の皆様からたくさんのご協力をいただき、

「工業高校教員として意識していること」



教頭 東 喜 義

「県工を卒業して良かった」という思いを抱いてくれたら、工業高校の教員である私達はとても嬉しい。勿論、良かったと思わせるように各教員は、持ち味を活かして教育を実践している。この実践は、硬く言えば教育目標を達成することに致してやる。私自身は他校ではあるが工業高校を卒業しており、その時の学びは実社会に役立っている。それぞれの生徒の目標である進路先に内定や合格できれば、卒業して良かったに繋がります。

思うような結果が出ていない場合は、悔しい思いをすることになるだろうが、深い思慮の中では、いつか「県工を卒業して良かった」に繋がってほしい。工業高校で何を学ぶことが大切なのか、日頃の考えている肝になることを文章にした。

工業科の教員として勤務していると、さまざまな場面で企業の方と意見交換する機会が多くあり、働く上で何が大切なのか、現場の方の声や企業の管理者側の声も聴くことができる。

ないか教員自身が勉強になる瞬間である。ものづくりの視点では、知識を知恵に変え創造していく力が必要である。創造力を身に付ける教科のつに製図がある。物の基準を定め、白い紙に自分でレイアウトを決めることが求められる。物と物の関係性を全体的に把握していないと良いものではない。また、完成に近づいた時に、整合がとれているか詰めることに時間を要するので、粘り強さと実直さが必要となる。このようなことは、工業科教員の身体に染みつき、安全教育、コミュニケーションの大切さ、素直さ、粘り強さ、協調性、創造力など、生徒達は耳にタコができるくらい指導することになる。「工業高校卒業生は、どうですか？」

と企業の方に質問すると、工業高校卒業生は「働く」ということに対して高い志があると、評価してもらえることがある。その瞬間、私はとても嬉しい。「なぜ働くのか」を三年生が就職試験の準備のための面接練習や志望理由を書く時に、アドバイスとして伝えることが多い。「なぜ働くのか」のつは、生活するためには、お金が必要だからである。もう一つは、ニーズがあるモノをつくる、サービスを提供することで喜ぶ人がいるから、仕事にやりがいを感じ、社会に貢献していることで、自己有用感が生まれ幸福な人生につながるからである。日々、ものづくりは人づくりあることを肝にして教育を実践している。

全国高P連茨城大会

PTA副会長 吉田 仁美

第73回全国高等学校PTA連合大会茨城大会が8月22日(木)、23日(金)に開催され、先生2名、役員5名の7名で参加しました。

「歴史の町で変革を!!」新たな時代が目に入らぬかゝをスローガンに、1日目は受付に茨城県の有名な歴史上の人物である水戸黄門の等身大パネルが出迎え、会場では精神科医の司馬理英子氏より「保護者・教師・生徒が抱える問題と解決法」をテーマに家庭や学校において子どもたちに接する時の上手な褒め方、叱り方をわかりやすく説明してくださいました。次に弁護士の有馬先生より18歳成人について事例を交えての講演がありました。親の同意が必要ないことで被害にあつても法で守れない為18歳までに責任ある主体へ導くことが大切だと教わりました。

北信越地区高P連研究大会 長野大会

PTA副会長 黒田 洋子

7月5日(金)、6日(土)に長野市で開催された北信越地区高等学校PTA連合研究大会に参加してきました。『歴史の街で未来を描く』新たな時代をどう生きるか』をテーマに、1日目は各県代表PTAの活動発表がありました。2日目はスピードスケート金メダリストの小平奈緒さんによる記念講演「知るを愉しむ」が行われました。

令和8年度北信越大会は、石川県で開催が予定されており、県PTAに発表の機会が与えられています。今大会に参加していずれの学校も懸命に活動されている様子が参考になりました。この経験を今後の活動に活かし、県工ならではの特長あるPTA活動に取り組みたいと思います。

グッドマナーキャンペーン

自転車乗車マナー一斉指導

生活指導委員長 白倉 妙

9月17日(火)～20日(金)にあいさつ運動と自転車乗車マナー指導を行いました。天候が安定していなかった日



11月2日(土) 親子のホットとネット大作戦

生活指導副委員長 佐藤 香織



親子のホットとネット大作戦を通して、私達が想定をしていたなかったネットトラブル事例もあり、とても怖いと感じました。一方、安全な使い方も学び、大人にとつても子どもにとつても手軽で便利なインターネットをうまく使いこなせるようにしていきたいと思っています。せっかくの機会なのでインターネットについて子どもと話し合いました。

趣味の会

土にふれてカタチにのこす

家庭教育委員長 坂田 兆兎

家庭教育委員会主催「趣味の会」を今年度は県工祭と同日の10月19日(土)に行いました。

「陶芸という大変苦しいので土遊びって感じで」県工OBであり講師を務める吉村副会長との打ち合わせで出た第声がこれでした。子どもの頃、夢中で泥ダンゴを作ったみたいに、土を無心でこねているうちに普段の気がかりな事を一時だけでも忘れ自分の好きな物を形にできた良いよね。そんな思いで「土にふれてカタチにのこす」を企



画しました。いざ始めてみると大人も子どもも目を輝かせながら土をこね頭を悩ませながら熱心に取り組み、出来上がった作品も湯飲みのような実用的なものから、講師も唸る面白いものなど、正に十人十色。見ていただけでも楽しさが伝わってきました。土に触れることの少ない時代でことん土で遊ぶ楽しい体験になったのではないかと思います。

たいと思います。

石川県高P連研究大会・指導者研修

PTA副会長 吉村 安司

11月13日(水) 石川県PTA連合会に参加しました。「能登半島地震の防災教育」と題した記念講演があり、「能登とは自然を受け入れて生活して行かなければいけない土地であり、自然災害があつて土地ができ、生活環境が潤う。だからこそ、一瞬我慢するために防災を準備しなくてはならない。」という青木賢人氏の話が1番印象に残りました。研修会では、それぞれの学校で時代にあつたPTAを目指して活動されていることを知り勉強になりました。

石川県高等学校PTA連合会 活動振興功労者表彰



副会長 一松 えり子



会計 兼 総務 委員長 今村 めぐみ

2日目は高校生によるマナーングバ

特集

★県工BeReal★2024★ 全力で楽しんだ伝統行事!県工最高♪

大運動会

9月25日(水)



競技大会

7月17日(水)・18日(木)



県工祭

10月18日(金)・19日(土)



あいごと
さげもした
★

鹿児島・大阪



D

東京・神奈川・千葉



鎌倉

お目当ての
スポットで
パワ〜注入

S

種子島宇宙センター



C

福岡・長崎



やっぱり
「ものづくり」って
すごい

TOTOミュージアム

修学旅行

11月12日(火)~15日(金)

E

横浜・千葉・東京

みんなで
ジャンプ!



フォレストアドベンチャー

広島・岡山・大阪

T

ポーチ
作ったよん



ベティスミスジーンズミュージアム

I

福岡・長崎



超一っ
楽しかった



門司電気通信レトロ館

奈良・京都・和歌山・大阪

K

イカすぜ
俺たち☆



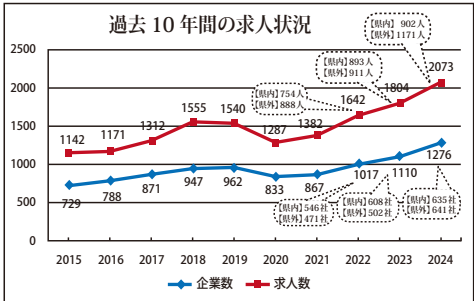
U.S.J

「就職状況の推測」

進路指導課 堀江 一郎

本年度の3年生は272名が在籍し、161名(59%)が就職希望となりました。おかげさまで全員の予定(県内123名(77%)、県外38名(23%)をいただくことができました。

過去10年間の求人状況は、コロナ禍に伴い令和2年度(2020)は求人数が減少しましたが、翌年以降は少子高齢化による人手不足に伴い増加傾向に転じています。特に都市部(関東、中部、関西)の大手企業求人が増加しています。求人数はあがっているにも関わらず、雇用に結びつきにくい状況になっており、よりよい条件や職場環境を求めて都心部へ流出、一極集中化が進む傾向が見られます。



地方でより人手不足になりやすい要因になっています。本県では地元志向

機械製図検定 製図コンクール 最高賞ダブル受賞

2SSB 神 健太郎

今回、私は第55回機械製図検定と第41回全国製図コンクールで最高賞を受賞することができました。この経験を通して、さまざまなことを感じ、たくさんの方のサポートのおかげでできました。

これらの課題では、機械部品の製作図を作る力や、機械製図に関する基礎知識、実技のスキルが求められます。機械製図の特徴は、基礎製図で学んだすべての知識を使い、一つの部品をしっかりと読み取ったうえで、部品図や組立図をいかに正確で美しく、限られた時間内に仕上げられるかだと思ひます。

最初にこの話を聞いたときは、「すごく難しそうだな」と感じましたが、実際、私をはじめはそうでしたが、

が強い傾向ですが、他県の賃金上昇により今後の動向が注目されます。

本校では先輩方が活躍されている地元企業が多く、地元企業への就職を期待されており他校より数多くの求人をお願いしています。ここ数年、就職希望者は恵まれた条件で就職できると思われます。

「今年度の進学状況」

進路指導課進学担当 西野 信

昨年度の進学状況の特色としては、電子情報科の生徒が一般選抜で九州大学理学部数学科に合格したことが挙げられます。続いて同科の生徒が富山大学経済学部一般選抜で合格し、推薦選抜も含めて富大には4名、金沢美術工芸大学には浪人生も含めて8名合格しました。合計76名が大学に進学しました。普通科教科の授業の少ない専門高校でも、意欲さえあれば難関校への合格も不可能ではないことを教えてくれました。

今年度は昨年と比べ3年生の人数が少なく、進学希望者数も減少しています。現在の時点(12/20)で大学に総合選抜・推薦選抜で51名が合格し、国公立大は富山大2名、京都教育大学1名、金沢大1名、長岡造形大学1名が合格しています。この原稿が発行される時には、共通テスト及び個別試験が終了し、一般入試の結果が報告されると思います。それぞれの卒業生に、桜の花の咲くことを期待しております。進学でも就職で

も、県工魂はいかなく発揮されていると思っています。

生徒指導課から

―自転車乗車時のヘルメット着用のお願いについて―

「自転車ヘルメット着用 モデル校」に指定される

生徒指導課 中出 元



11月19日に石川県警察本部から「自転車ヘルメット着用モデル校」に指定されました。昨年4月に自転車乗車用ヘルメットの着用が努力義務化されました。日常的に自転車を使う機会の多い高校生を対象に自転車ヘルメットを交付してモニターとなり継続的な着用と一定期間経過後のアンケートに協力す

全国総体ボクシング競技 準優勝報告



秀特別賞を受賞することができました。両方を受賞したのは全国で私一人だけだったと聞き、自分の努力が認められたことを本当にうれしく思いましたし、大きな自信にもつながりました。

この経験を通じて、自分の成長を実感するとともに、学んだことはこれからも役に立つと思います。今後、この力を活かせる場があれば、積極的に挑戦していきたいです。

先生に教えてもらいながら試験に向けて準備を進める中で少しずつ慣れてきて、図面の出来栄が良くなっていくのを実感できました。また、普段はあまり意識していなかった細かいルールや記号についても学ぶことができ、図面を丁寧に、分かりやすく描き分けることの大切さを改めて感じました。

そして、機械製図検定では特別表彰を、全国製図コンクールでは最優

材料化学科3年内田研介は、令和6年8月8日(木)・13日(火)に佐賀県のSAGAサンライズパーク

ることを趣旨として指定されました。全校生徒約900名の内、約570名の生徒が自転車登録をしています。その中でヘルメットを着用して通学している生徒は1割にも達していないのが現状です。本校は、金沢市の中心地に位置し交通量の非常に多い道路を通って通学しています。そのため、車との接触事故や歩行者との接触事故が毎年多く発生しています。今年度も15件の交通事故の報告があります。幸いにも命に関わる事故になっていませんが、事故の状況を聞くと命に関わるケースが多数見受けられます。また、警察から自転車乗車の違反指導件数も10月時点で72件にも達しています。自分の命は自分で守るという意識で交通ルールの遵守について学校でも機会あることに指導していますので、ご家庭でもご指導願えれば幸いです。ヘルメットは高価なものですが、命を守るためには欠かせないものです。是非着用を促してください。ヘルメットは、中学時に使用し



SAGAアリーナで開催された、令和6年度全国インターハイボクシング競技のライトウェルター級(60kg・64kg)に出場し、準優勝という素晴らしい結果を残した。高校2年時の全国総体ベスト8、全国選抜大会ベスト4と順調にスラップアップし、本大会では優勝を目指したが、惜しくも歩届かなかった。

内田は、オールドバックスタイル(左手が前)のボクサーファイター(離れて戦いたい、接近戦もできる)である。大会前の準備期間には、全国の強豪高校生や強豪大学生とのスパーリングで経験を積み重ね、課題を克服しながら取り組んでいたが、大会3週間前の遠征試合で右拳を痛めてしまった。以前からよく痛めていたので注意していたが、恐れていたことが起きてしまった。本番まで日数がないので打撃練習では右拳を使わないようにしながら調整を続け、全国総体を迎えることとなった。

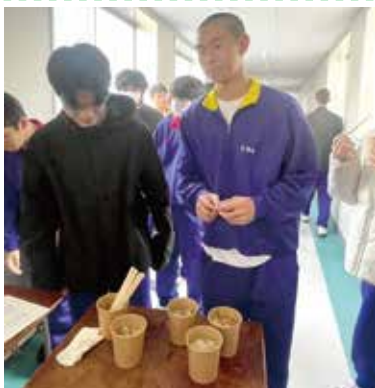
高校ボクシングの大会でのトーナメント表は、当日のスポーツエントリーチェック(様々な項目の検査)をクリアして

ていたもので十分ですのでご協力をお願いします。

11月からは道路交通法が改正され、16歳以上の違反者に対して反則金を課すことになりました。今後とも交通ルール遵守の規範意識醸成に取り組みでいきますのでご理解とご協力をお願いします。

めった汁ふるまい

家庭教育委員長 坂田 兆児



12月20日(金)の競技大会で「めった汁ふるまい」を行いました。千食以上のめった汁を作るため、家庭教育委員だけでなくPTA執行部も合わせて20名以上の万全の体制で調理を行いました。開始早々に順番待ちの生徒で長蛇の列ができる盛況ぶり。慌ただしく駆け回り目の回る忙しさでしたが、学校でしか見ることができない子供たちの表情や元気な姿を見ることができ、充実し楽しいひと時でした。

から決まる。内田はこれまでの実績から第3シードとなっていた。トーナメント表を見ながら比較的めづまれた抽選結果と感じていた。しかし、右拳をこまかに使いつながりの試合は、苦戦の連続であった。ボクシングは、採点競技なので勝ったと思っても負けたりすることが多々ある。私としては、何度も悔しい思いをしたので、わかりやすく勝つことをテーマとして内田とも取り組んできた。左手を多用し右手はロングボディアッパーでポイントを取る戦術で、ロースコア(ヒット数が少ない)の試合が続いた。彼の長所でもあるパンチを被弾しない能力と、勘鋭い勝負強さで接戦をものにしながら念願の決勝進出を果たした。

決勝では、「思い切り闘ってこい」と言っているのに送り出した。右拳もアドレナリンの力で構わず強打していた。結果は、2対3(2人が内田を支持、3人が相手を支持)で惜しくも日本一は願わなかった。

このような経緯で、内田は、全国総体準優勝となりました。右拳を痛めていたのは言い訳ではなく、逆に力まずに良い方向に出ていたこと(力むことが欠点でもあった)もあります。しかし、右拳を怪我で使えないというのは、精神的にもすごい負担があったはず。高校卒業後は、中央大学法学部に進学して、ボクシング競技を続けることになりました。より高みを目指して、精進していくと思いますので、今後とも皆様の応援のほどよろしくお願い致します。

ボクシング顧問 小林裕一(記)

各種コンテスト・コンクール受賞者

■機械システム科 技能検定 機械加工 普通旋盤作業2級	北口 義直 (2SA) 村島 大介 (2SA) 清水 玲希 (2SB)	特別表彰
機械製図検定	神 健太郎 (2SB)	
第41回 全国製図コンクール	神 健太郎 (2SB)	最優秀特別賞
第15回 高校生溶接コンテスト	玉作 小春 (1SA) 石田 瑠乃羽 (1SA)	優勝 3位
ジャパンマイコンカーラリー-2024 北信越大会 Camera Class 向 光騎 (3SA) 5位 (全国大会出場)		
■電気科 電気主任作業員試験第三種	鞍野 眞月 (3E)	
■電子情報科 実用英語技能検定準2級 情報技術検定1級	石名坂 悠貴 (1I) 中山 時矢 (3I)	
■材料化学科 実用英語技能検定準2級 危険物取扱者全類合格	宮川 宙 (3C)	
高田 莉央 (2SA) 勝田 光稀 (2C) 泉 春之 (3C) 北川 奏瑠 (3C) 清水 太稀 (3C) 清水 遥翔 (3C) 中谷 敦貴 (3C)		
■工芸科 実用英語技能検定準2級 山岸 芽生 (2K)		
石川県あすなろ中学校校章デザイン公募	東坂 みひろ (2K)	感謝状 (採用)
令和6年度環境月間ポスターコンクール	出口 紗代 (2K) 優秀賞 橋場 涼夏 (2K) 優秀賞	
令和7年度国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール	西田 紀里 (2K) 準特選 中島 唯菜 (2K) 準特選	
第51回石川県デザイン展 学生部門 第2部	佐藤 諒 (3K) 金沢市教育委員会賞 宇谷 通子 (3K) 金賞	
第70回読書感想文コンクール 自由読書の部	松浦 叶和 (2K) 優良賞	
■テキスタイル工学科 いしかわファッションフェスタ2024 小学生・中学生・高校生によるデザイン画コンクール	水上 ティアラ (3T) 石川県知事賞 吉池 知紗 (3T) 石川県繊維協会会長賞 吉池 湖昶 (3T) 金沢商工会議所会頭賞 本田 陽 (2T) 石川県教育委員会賞 寺山 陽 (2T) 佳作	
高校生 ファッションデザイン画コンテスト2024	寺山 陽 (2T) 佳作	
第70回読書感想文コンクール 自由読書の部	吉澤 真衣 (2T) 優良賞	
■デザイン科 漢字能力検定2級	佐野 心愛 (2D)	
実用英語技能検定準2級	毛利 茉央 (2D) 横地 葵 (2D)	
第35回読書感想画中央コンクール (全国)	ハツ尾 愛羽 (3D) 奨励賞	
グッドマナーキャンペーンポスター	丸山 瑞喜 (3D) 入選 (原画採用)	
令和6年度明るい選挙啓発ポスター (石川)	高瀬 涼介 (2D) 金賞 安達 麟 (2D) 銀賞 山田 真輝 (2D) 銀賞	
第9回久谷めり絵コンテスト	宮川 菜々香 (2D) 奨励賞	
令和6年度環境月間ポスターコンクール	宮川 怜子 (1D) 最優秀賞	
令和6年度愛鳥週間ポスターコンクール	奥 愛恵 (1D) 最優秀賞	
全国理容美容学生技術大会ヘアデザイン画部門 (信越北陸地区大会)	関 杏理 (1D) 優秀賞 (全国大会出品)	
令和7年度国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール	細谷 実希 (1D) 特選 牛木 明希菜 (1D) 準特選 岡本 春七 (2D) 佳作	
高校生 ファッションデザイン画コンテスト2024		